



次にA,B両方の携帯電話の電源をいれて、時報などに通話してください。



また両方の重さを比較してみてください。
重さの違いを感じる方と、明瞭には感じられない方がいらっしゃるかと思います。
判りづらいかもしれません、何度か試してみてください。



今度は湯沸しポットを準備し、
片方に携帯用フレアーが装着されていない携
帯電話Aを持ちます。
但し、なるべく指先を使って持ち上げ…



もう一人の方が携帯用フレアーを装着した携
帯電話Bから、携帯用フレアーが装着されて
いない携帯電話Aに通話します。



電話が掛かってきたら、10秒～20秒程度通話
したあとに、ポットを指先で持ち上げ、何度か
ポットの重さを確認しながら、そのまま持ち上
げた状態で…